

東京・銀座「BAR S (バー エス)」、三菱一号館美術館
「“カフェ”に集う芸術家 —印象派からゴッホ、ロートレック、ピカソまで」との
コラボレーションカクテルを期間限定で展開



東京・銀座 8 丁目に佇む「BAR S(バー エス)」は、三菱一号館美術館(東京・丸の内)で開催される「“カフェ”に集う芸術家—印象派からゴッホ、ロートレック、ピカソまで」とのコラボレーションカクテル 2 種を展開いたします。19 世紀末のパリの芸術家たちが集った、街の気配やお酒の味わいを感じる一杯とともに、優雅なひとときをお過ごしください。

コラボレーションカクテル

第一弾:2026 年 6 月 13 日(土)~7 月 31 日(金)

「夜には(La Nuit)」 2,300 円(税込)

19 世紀末のパリの夜をテーマにしたカクテル。芸術家たちが集った夜の街の気配を、一杯の中に閉じ込めました。



第二弾:2026 年 8 月 1 日(土)~9 月 19 日(土)

「マドレーヌ(Madeleine)」 2,500 円(税込)

ラモン・カザス《マドレーヌ》に着想を得たカクテル。19 世紀末パリの芸術家たちに愛されたアブサンは、ソーサーにグラスを乗せるスタイルで提供されていました。スプーンに乗せた角砂糖にアブサンを染み込ませ、香りもお楽しみいただく一杯です。



*価格は税込表記です。

*写真はイメージです。提供品は写真と異なる場合がございます。

*こちらの情報は 2026 年 6 月 8 日時点のものです。予告なく、価格や仕様等を変更する場合がございます。

ご注文特典

コラボレーションの一環として、当カクテルをご注文の方に「カフェ」に集う芸術家」展のオリジナルコースター(非売品)をお渡しします。また、同コースターをご利用いただくと「カフェ」に集う芸術家」展の観覧料(一般)が300円割引となります。

※コースターはなくなり次第終了します。

※コースター1枚につき、チケット1枚まで割引適用。詳細は三菱一号館美術館へお問い合わせください。

お問い合わせ先:050-5541-8600(ハローダイヤル)

イベント概要

「カフェ」に集う芸術家 —印象派からゴッホ、ロートレック、ピカソまで

会期: 2026年6月13日(土)~9月23日(水・祝)

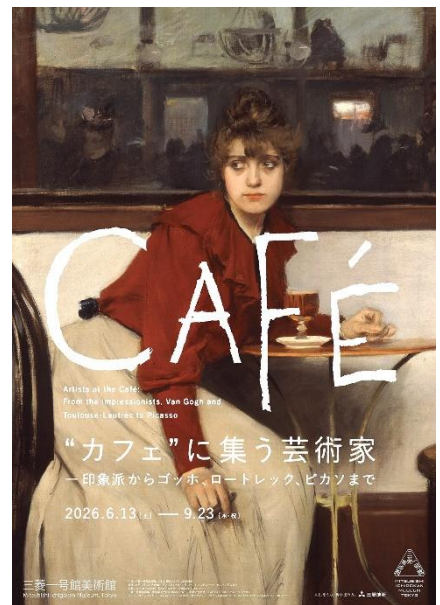
場所: 三菱一号館美術館(東京都千代田区丸の内2丁目6-2)

主催: 三菱一号館美術館、公益財団法人ひろしま美術館

19世紀後半のパリ、マネや後に印象派と呼ばれる芸術家たちはカフェに集い、議論を戦わせました。現代のカフェがくつろぎの場だとすれば、当時のカフェやキャバレー、ダンスホールは、飲食や娯楽を楽しむだけではなく、人々が交流し、新たな芸術が生まれる場所となっていく。それは、サロン(官展)からの脱却と共に、芸術が群衆に溶け込む新しい時代の始まりでもありました。

1897年、カタルーニャ出身の画家カザスはモンマルトルの有名店「シャ・ノワール(黒猫)」に倣って、バルセロナに「クアトラ・ガッツ(四匹の猫)」を開店。若きピカソも通います。そして、ピカソは「カフェ」を舞台にロートレックやカザスが描いた悦楽や孤独に多大な影響を受けて、「青の時代」へと向かいます。

本展では、印象派、ゴッホ、ロートレック、ピカソによる名作の数々、そしてバルセロナが誇る至宝・カザス作《マドレーヌ》を加えた約130点から、「カフェ」で生まれた芸術の広がりを展覧します。



BAR S(バーエス)

銀座8丁目にある、シンボリックな建物「東京銀座資生堂ビル」。その11階にあり、窓からは銀座の夜景が広がる大人の空間です。夕方のアペリティフに、お待ち合わせに、食後の一杯に。カウンター、テーブル、ソファなど、さまざまな表情の空間がお待ちしています。お食事は、オリジナルのほか、各階のメニューをバー風にアレンジしたものも人気です。

◆BAR S(バー エス)

住所	東京都中央区銀座8-8-3 東京銀座資生堂ビル11階
電話番号	03-3572-3922
営業時間	15:00~23:00(L.O.22:30) *お1人さま1,000円のカバーチャージを頂戴します。 日曜日・月曜日・祝日(不定休)・年末年始
定休日	
公式サイト	https://parlour.shiseido.co.jp/bar/s/
Instagram	https://www.instagram.com/shiseido_parlour/
X	https://twitter.com/shiseidoparlour
note	https://note.com/shiseido_parlour/

